

ブレスポ第1回 [書を持って、街へ出よう —電子書籍の広がり—]

【出版(本)を取り巻く環境】

2013.7.27.

一般社団法人 電子出版制作・流通協議会

池田敬二

自己紹介

池田敬二

1994年 東京都立大学人文学部卒業後、大日本印刷に入社。以来、出版印刷の営業、企画部門を歴任。

JAGAT認証 DTPエキスパート、クロスメディアエキスパート、JPM認定プロモーションマーケティング。

日本電子出版協会 クロスメディア研究委員会 委員長。

武雄市図書館デジタル化推進協議会委員、選書委員

ビッグデータビジネス・コンソーシアム 企画委員

2010年より電子出版制作・流通協議会 事務局に勤務。

日本印刷技術協会のサイトで「クロスメディア考現学」を連載。

趣味: 弾き語り(Gibson J-45)、空手

Twitter: @spring41

Facebook: <http://www.facebook.com/keiji.ikeda>



電子書籍市場 729億円 (2012年 15.9%増)

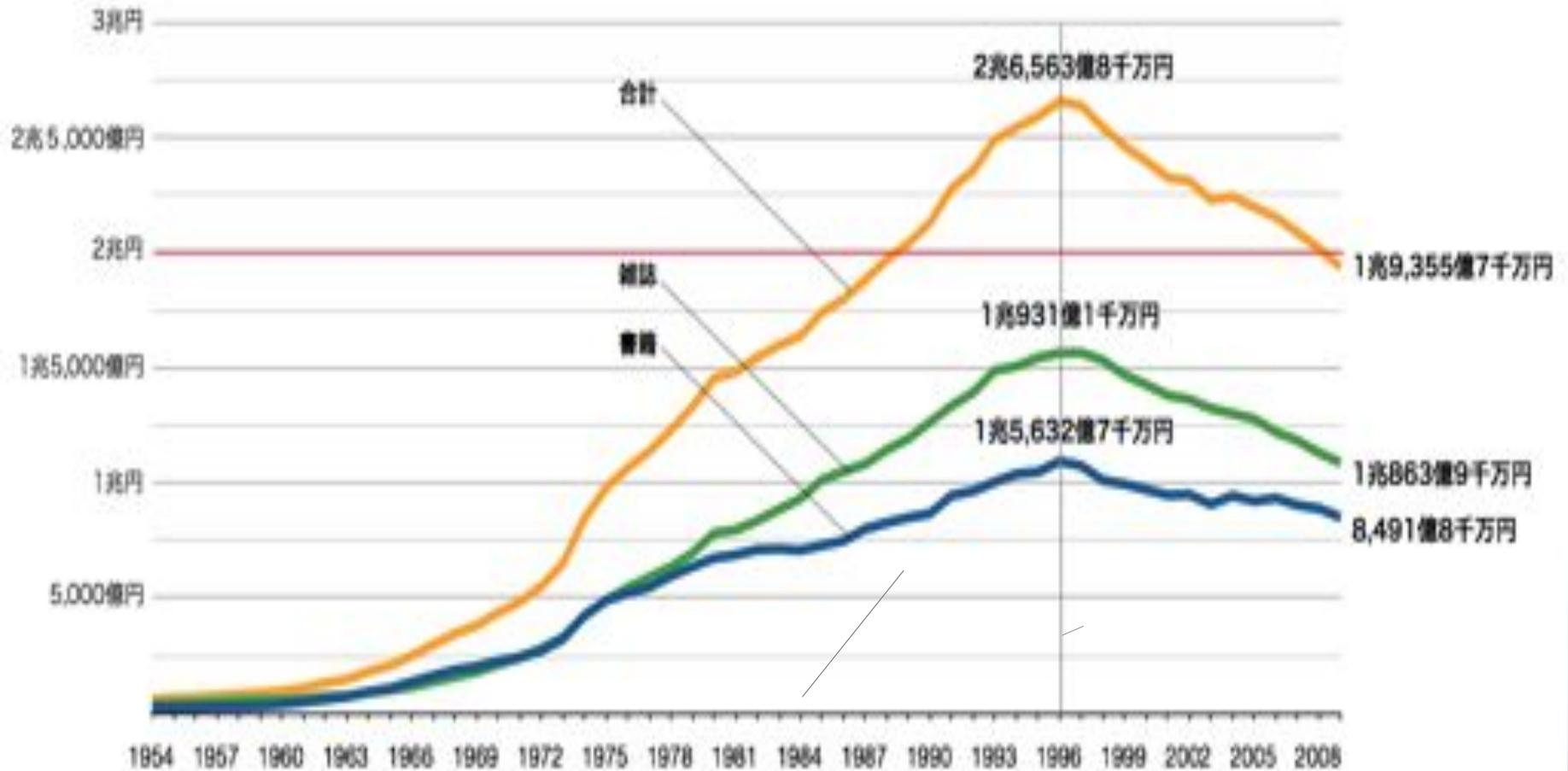
出版市場 1兆7398億円 (2012年 3.8%減)

書籍 8013億円 (2.3%減)

雑誌 9385億円 (4.7%減)

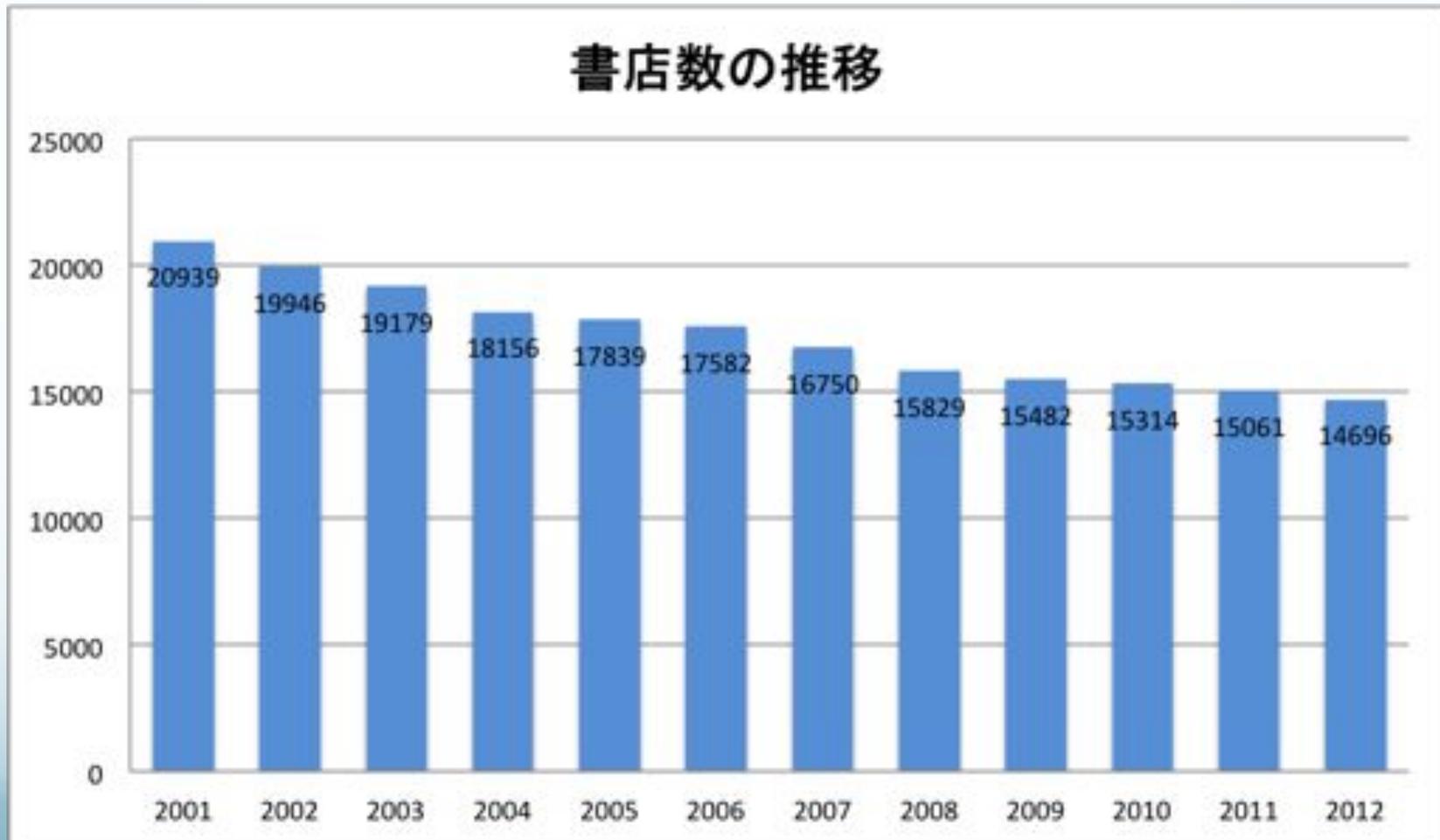
広告費 5兆8913億円 (2012年3.2%増)

出版市場概況 1996年をピークに下降



本屋を襲う“倒産ラッシュ”！1日1店が店じまい

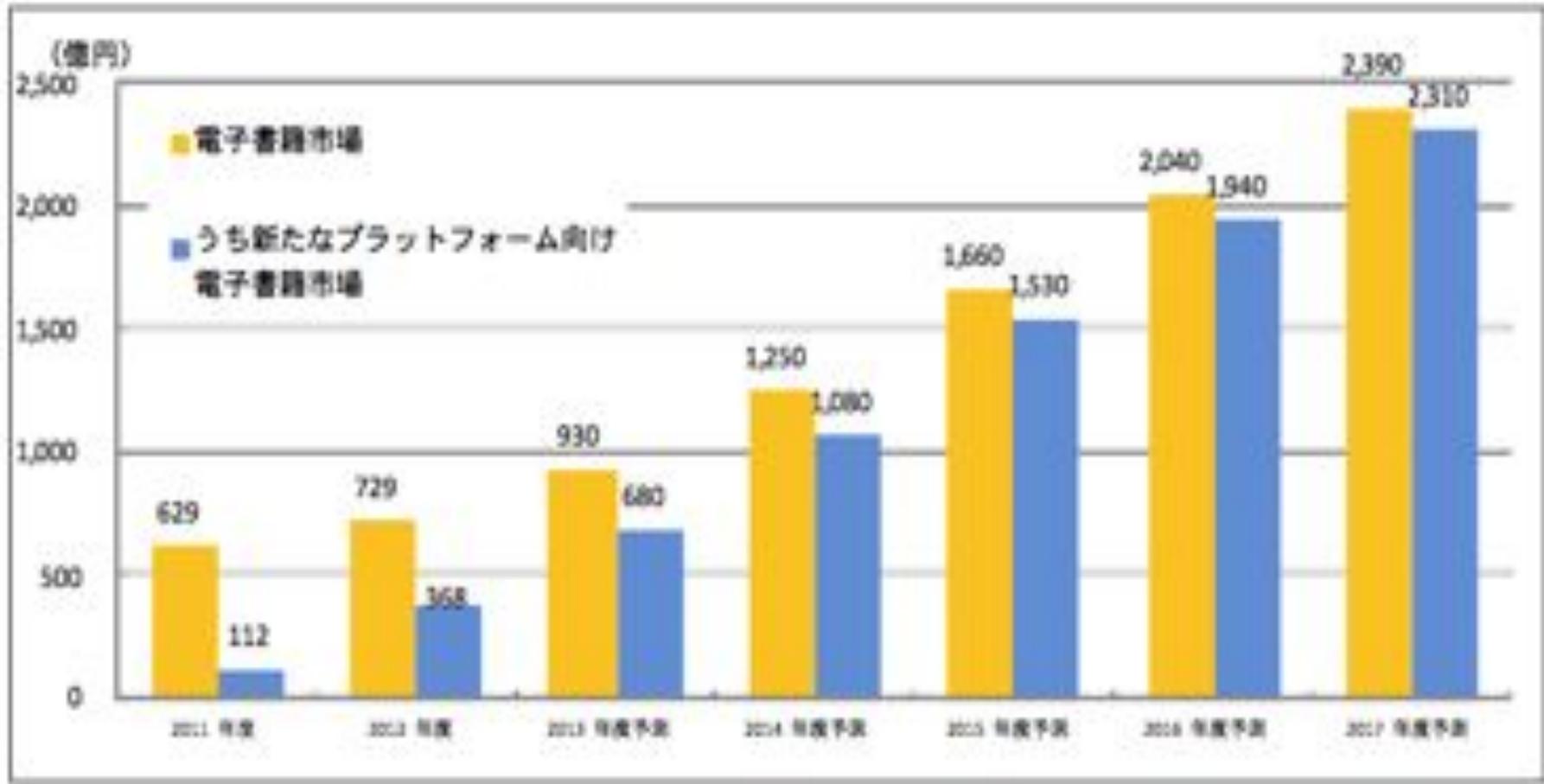
全国の書店数は5月1日現在、1万4696店。昨年同月の1万5061店から365店が減った。1日あたり1店が閉店した計算になる。（書店調査のアルメディア 調査）



日本の電子出版市場 出版市場の4.0%、書籍市場の9.1%といえども成長傾向

電子書籍市場 729億円 (2011年 15.9%増)

2017年に2390億円市場と予測



電子書籍の市場規模推移 予測含む インプレスビジネスメディア

アマゾン kindle日本上陸(2012年10月25日)

Kindle Fire HD



7インチと8.9インチ タブレット(液晶)
199~369ドル
HD画質の液晶ディスプレイを搭載
11月20日出荷

Kindle Paperwhite



6インチの電子ブックリーダー
フロントライト搭載
解像度 62%向上
コントラスト 25%向上
119ドル(3G版 179ドル)
日本発売11月19日

電子書籍端末(専用端末、多機能・汎用端末)

| 端末名称 | iPad mini | Lideo | BookPlace | Kindle Paperwhite | Reader(PRST2) | Kobo glo |
|---------|---|---|--|---|---|---|
| メーカー | Apple | BookLive! | 東芝 | Amazon | SONY | 楽天 |
| 機器 |  |  |  |  |  |  |
| 発売日(日本) | 2012年11月 | 2012年12月 | 2012年2月 | 2012年11月 | 2012年9月 | 2012年11月 |
| 価格 | 28800円 | 8480円 | 22000円 | 7980円 | 9980円 | 7980円 |
| コンテンツ販売 | App store | Lideo store | BookPlaceストア | Amazon | Reader Store | koboイーブックストア |
| 画面サイズ | 7.9形 1024×768 | 6形 600×800 | 7形1024×600 | 6形 212ppi | 6形 600×800 | 6形 758×1024 |
| 画面色数 | カラー | モノクロ(16階調) | カラー | モノクロ(16階調) | モノクロ(16階調) | モノクロ |
| Web閲覧 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 読み上げ機能 | ○ (voice over) | × | ○ | × | × | × |
| サイズ | 200×134.7×7.2 | 165×110×9.4 | 190×120×11 | 169×117×9.1 | 173×110×10 | 157×114×10 |
| 重量 | 308g | 170g | 330g | 222g | 164g | 185g |



シェア

メモを表示

Wikipedia

翻訳機能

コンテンツのエラー報告

に充分証明さ
に充分証明さ
クスの最高経
という若さで
れには三つの
まれではなく、
秀でもな
スできた。

o. 3026

kindle

「クラウド」「ソーシャル」に繋がる 4スクリーン コンテンツ



スマートテレビ



スマートフォン



PC



タブレット

「クラウド」「ソーシャル」に繋がる 4スクリーン コンテンツ



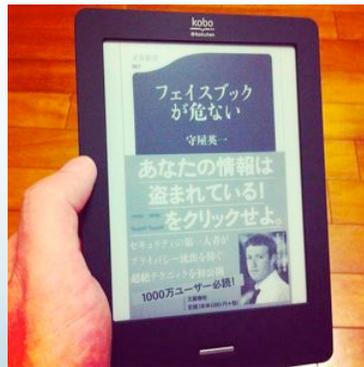
スマートテレビ



PC



スマートフォン



電子書籍専用端末



タブレット

4スクリーン デバイスと電子書籍端末の役割

オンライン

Big Data



スマートTV



P C



タブレット



スマートフォン

液晶

- ・動画
- ・カラー

コンテンツとのマッチング プラットフォーム

オフライン

電子ペーパー

- ・単色/文字中心
- ・電源が一ヶ月



電子書籍端末

目が疲れない
電子ペーパーで
じっくり読む

クロスメディア的アプローチ

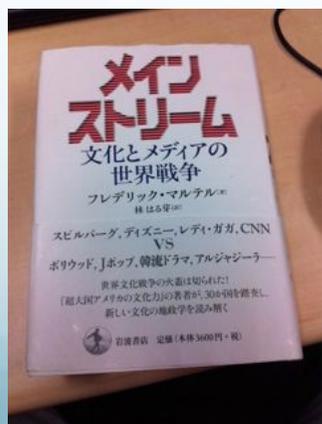
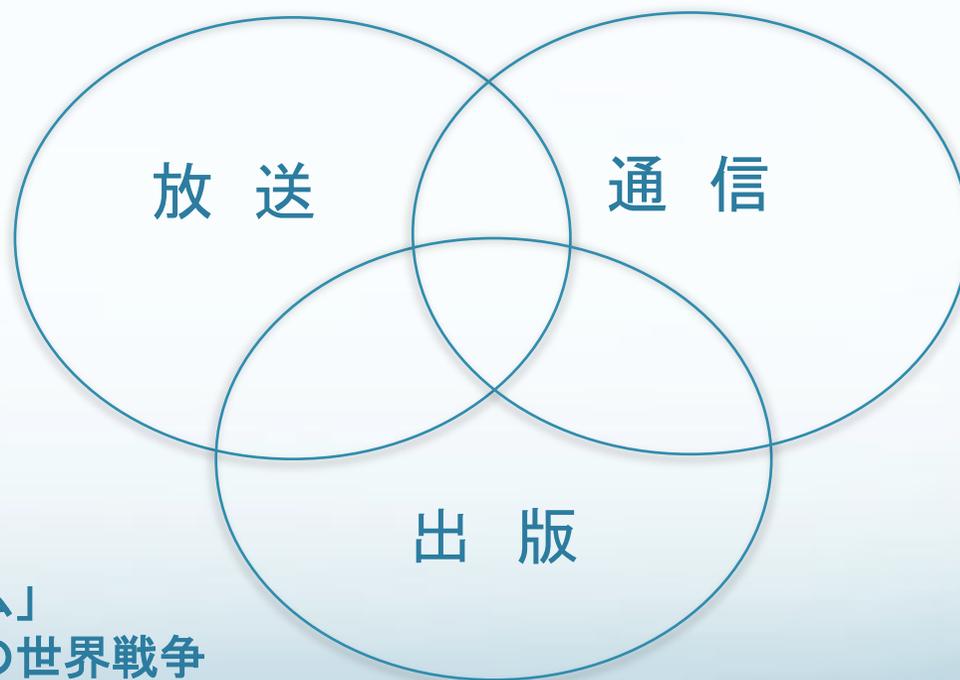
- ・ 同じレイヤー、業界だけみても、変化の本質が見えてこない
- ・ デバイスの融合が放送・通信・出版の融合をもたらす
- ・ メディアがクロスした領域に新しいビジネスチャンスがある

※新しいキーワード

「ヴァージョニング」

「グローバルメディア」

「メディア・フュージョン」



「メインストリーム」
文化とメディアの世界戦争
(フレデリック・マルテル 著 岩波書店)

過去のコンテンツに商機

30年前に出版された沢木耕太郎の「深夜特急」が売れ筋上位に

山下達郎やユーミンのベストアルバムも売れていて14年ぶりに
音楽ソフト市場も拡大の見通し

日本の人口構成の7割弱は35歳以上

過去のコンテンツ活用に商機



(日経MJ 2012.12.7.「藤元健太郎のECの波頭」より)

電子出版制作・流通協議会(電流協)について

設立目的

電子出版ビジネスの発展に必要な課題の整理と検証、配信インフラ基盤に関わる問題抽出とその解決、市場形成における検証や電子出版振興に関わる提言等、出版関連団体や権利者および行政機関との連携をはかることにより、電子出版の発展に貢献する活動を目指す

- ① 名称 一般社団法人 電子出版制作・流通協議会
<http://www.aebs.jp/>
- ② 発起人 大日本印刷株式会社
凸版印刷株式会社
株式会社電通
- ③ 活動内容
 - 1)電子出版制作・流通ビジネスに関連する情報共有
 - 2)制作・規格・仕様・流通に関する協議
 - 3)電子出版ビジネスの発展と普及にかかわる活動
 - 4)電子出版制作・流通ビジネスにおける日本モデルの検討及び協議
 - 5)商業・公共・教育・図書館等電子出版関連分野に関する情報共有
- ④ 主な会員 出版・印刷・流通・配信・デバイス・通信キャリア・関連技術開発・マーケティング・その他関連する企業など
- ⑤ 設立日 2010年9月3日 (一般社団法人登録)

電子出版制作・流通協議会

■目的

電子出版の基盤インフラの整備により、生活者に新しい読書体験を提供

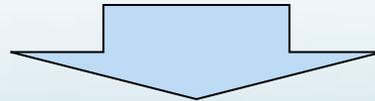
■課題

「電流協の取り組むべき主な課題」

- ・ビジネスモデル構築
- ・制作ツール
- ・フォーマット (.book、X MDF、EPUB、PDF)
- ・コンテンツID
- ・メタデータ(書誌データ (Marc)、情報検索用の補助データ)
- ・DRM(デジタルライツマネジメント、著作権管理、著作権保護)

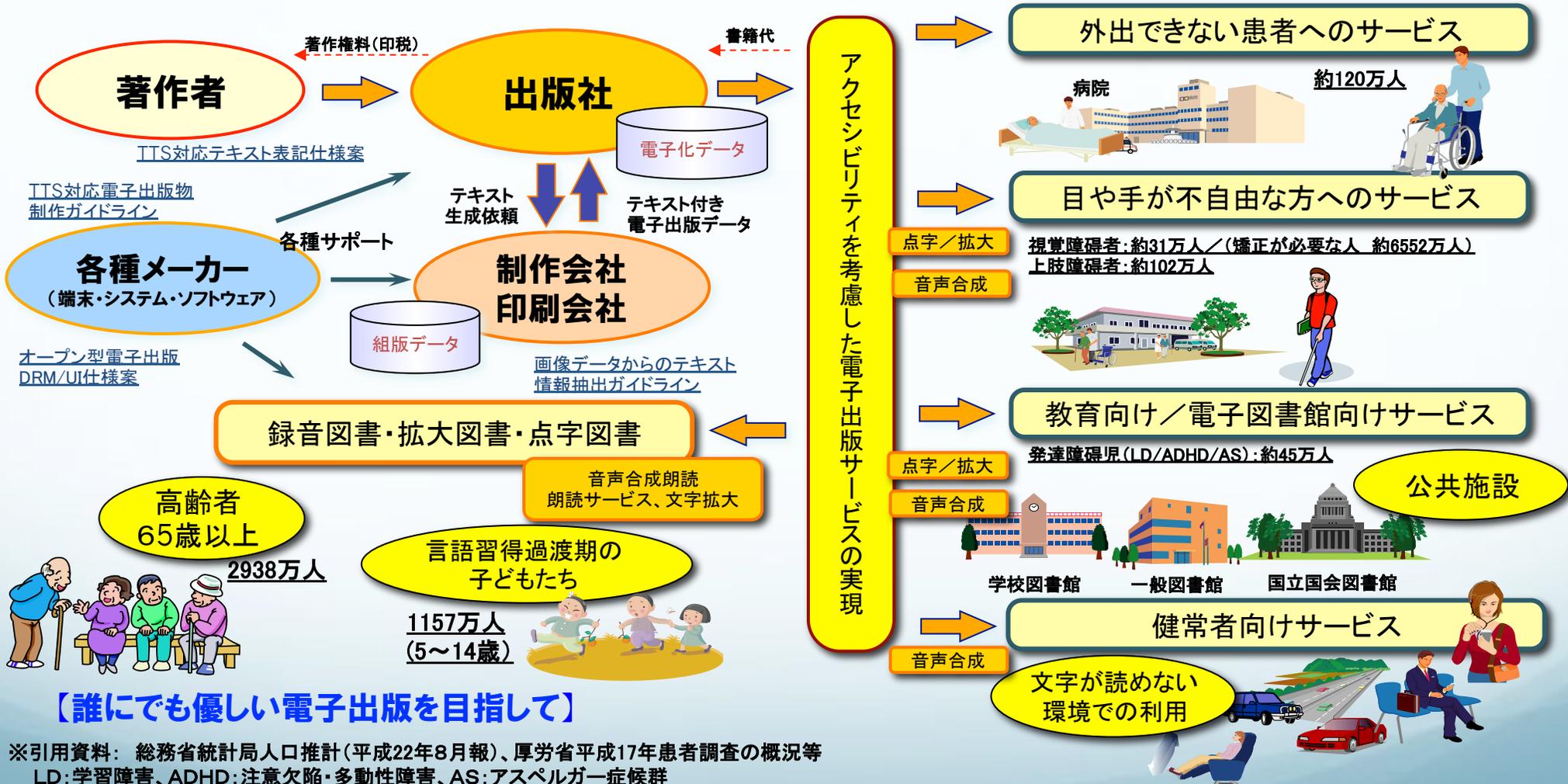
■活動

- ・電子出版制作・流通ビジネスに関連する**情報共有**
- ・**制作・規格・仕様・流通**に関する協議
- ・電子出版ビジネスの発展と普及にかかわる活動
- ・電子出版制作・流通ビジネスにおける**日本モデルの検討及び協議**
- ・商業・公共・教育・図書館等電子出版関連分野に関する情報共有



**協調領域を整備、電子出版市場において水平分業型の
日本型ビジネスモデルを確立させる**

主な事業成果：音声読上げ対応電子出版制作ガイドライン、画像情報からのテキスト抽出ガイドライン



【誰にでも優しい電子出版を目指して】

※引用資料：総務省統計局人口推計(平成22年8月報)、厚労省平成17年患者調査の概況等
LD:学習障害、ADHD:注意欠陥・多動性障害、AS:アスペルガー症候群

「読書困難者」という概念を想定

視覚障害者だけではない 読書困難という状況を
デジタル技術が解決 → 社会的意義 + 市場創出

- ・ 満員電車の中で読書が困難な状態
→読み上げ機能で耳で「読む」
- ・ 眼が疲れたら、読書途中から耳で「読む」
- ・ 文字が小さくて読みにくい
→ピンチイン機能で拡大
- ・ 操作性の簡便化
→モーション認識、音声入力



東芝「BookPlaceDB50」は
日本語読み上げ機能付
(2012年2月10日発売)

耳で「読む」二つの方法

- オーディオブック

全米 1000億円市場

※日本 10億円市場

- TTS (Text To Speech)

iPad、iPhone → voice over

kindle → Read to me

フリーミアム戦略 売上が無料公開後拡大

五木寛之氏の長編小説『親鸞』（講談社）の上巻がネットで無料公開後、上下巻ともに書店での売上が25%伸びた。

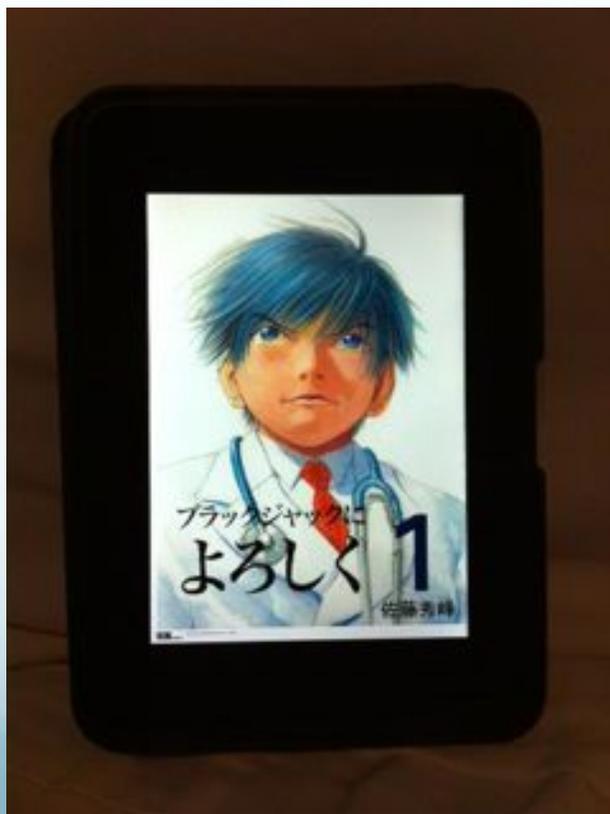
出版コンテンツのクロスメディア展開への流れを、新たなプロモーション手段として市場を活性化させる販売促進の武器とした例



「フリー」（NHK出版）
無料が生むビジネスモデルの解説書。

フリーミアム戦略

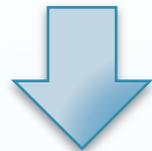
「ブラックジャックによろしく」(佐藤秀峰) 全13巻が無料配信
「新ブラックジャックによろしく」 全9巻 1巻170円で配信。



「シェア」 共有からビジネスを生み出す新戦略(NHK出版)

「所有」ではなく、「シェア」することを推奨

「ソーシャルリーディング」リアルタムに
読者同士が発信しあう

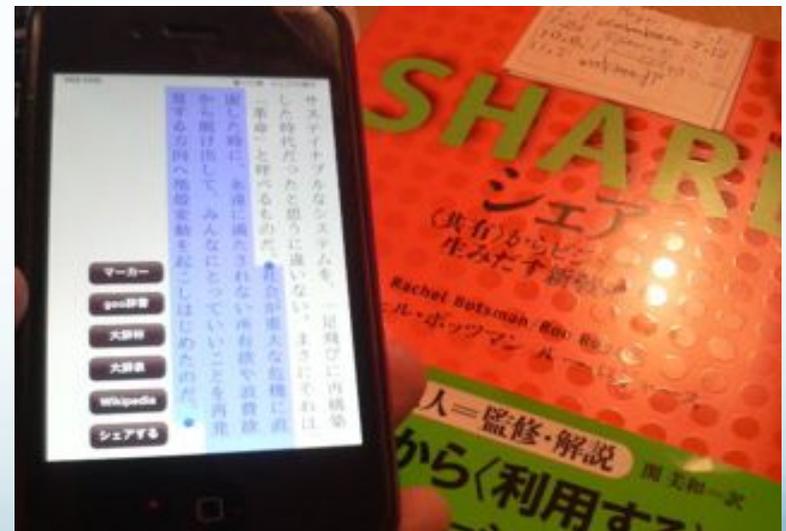


電子書籍とネットワークの融合

まったく新しい読書体験



「ソーシャルビューイング」
「ソーシャルリスニング」
新たなメディアの楽しみ方



4スクリーン戦略

テレビ、パソコン、タブレット、スマートフォンを媒介として

どうやって「映像」「通信」「出版」コンテンツを

見つけてもらうのか？



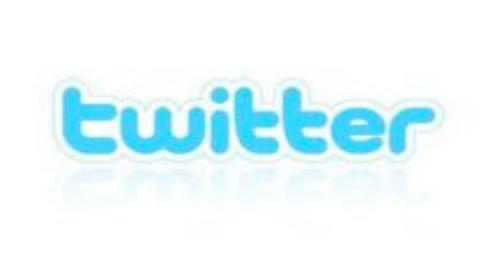
鍵はソーシャルメディア

「友達」の絆が作り出すコンテンツへ向わせる「吸引力」が強力

対比) 食べログ、アマゾンのリコメンド

The Facebook logo, consisting of the word "facebook" in white lowercase letters on a dark blue rectangular background.

facebook.

The Twitter logo, featuring the word "twitter" in a light blue, lowercase, sans-serif font with a white outline, set against a white background.

twitter

The YouTube logo, with the word "You" in black and "Tube" in white inside a red rounded rectangle, set against a white background.

You Tube

アマゾンでもグーグルでも見つからないなら

- ・ ソーシャルな本の推薦サイト goodreadsが急成長
- ・ 会員数 11ヶ月で2倍の1000万人超え

Otis Chandler氏 (goodreads CEO)

「出版産業は‘本の発見’という大きな問題を抱えている。」

- ・ 3億6000万冊がリストアップ
(毎月2200万冊増)
- ・ 書籍のアフィリエイトと広告出稿が
収益モデル



アマゾンがGoodreadsを買収

(2013年3月29日)

今日(米国時間3/28)、Amazonは、有力なソーシャル読書サービス、Goodreadsを買収。金額などの詳細は不明。買収手続きは第2四半期に完了。

競合であるアップル社に買収される前に防衛的に買収したという見方もあるようだ。(「OnDeck 2013.4.11.」)

アメリカの電子書籍に出現「イーシングル」

- 映画は2時間、書籍は読むのに何日もかかる

➡ 時代遅れ???

続々と短時間で読める1～3ドルで買える「新書版」が登場

アマゾン 「キンドル・シングル」

アップル「クイック・リード」

B&N「スナップス(短編集)」



日経
2012.4.16.

Slice & Remix eBooks in Minutes

1冊の書籍、雑誌、学術誌をスライス(分割)、リミックスを代行し、新たなコンテンツとして販売する出版社向けサービス

指定したEPUB／PDF形式の電子書籍ファイルを1冊29ドル(約2,200円)でセクション単位に分割したり、それらを1冊の作品ファイルに統合できる(29ドル)。出版社側は無限大の作品制作が可能になる

「出版業界にとって初の“復興技術”となる」

「出版社は高品質のコンテンツの供給源という正統な地位を回復出来る」
ジル・トミッチCEO

朝日新聞が「イーシングル」をスタート 「マイクロ電子書籍」「マイクロコンテンツ」

- ・まったく新しい概念の電子書籍
- ・すきま時間に読める

2012.11.30.第一弾50冊(105円)」

「koboイーブックストア」で販売開始

「ReaderStore」「kindle」「iBookstore」「BookLive!」で販売中

30分で時代に追いつける、マイクロ電子書籍

朝日新聞デジタル
SELECT

3大特長

- ✓ 長すぎない、短かすぎない
すきま時間に読めるマイクロコンテンツ
- ✓ 朝日新聞の記事を厳選
いますぐ読みたい旬のトピックをフォロー
- ✓ 手頃なプライス



週刊ダイヤモンド 特集BOOKS

週刊ダイヤモンド誌で過去、人気を博した特集やレポートを電子書籍化し、リーズナブルに楽しめる。

アマゾンなどで販売中。

100～300円



角川書店グループ「ミニッツブック」

30分前後で読めて満足感のある、100円から500円の手軽な価格の電子ブックシリーズ

「ミニッツブック」。角川グループ各社が人気書籍のダイジェストや書き下ろしの新作を提供



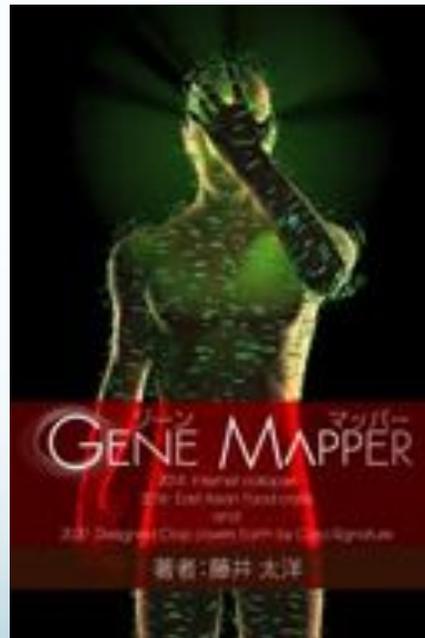
電子出版の新潮流

セルフパブリッシング（自己出版）に注目

誰でも「書き手」になれる！

KDP (Kindle Direct Publishing) の登場が大きく寄与

トップランナーは、藤井太洋氏 KDPから商業出版デビュー。



2012年に個人出版した「Gene Mapper」がKindle本2012の文芸・小説部門のトップに。『Gene Mapper -full build-』が早川書房より2013年4月に刊行。

制作方法、制作手法、工程、流通チャネルの設定、SNSを駆使したプロモーションで成功

藤井太洋 Gene Mapper制作ブログ

<http://genemapper.info/category/gene-mapper-blog/>

BtoB、定額読み放題サービスという視点 有斐閣と日本ユニシス

定額制電子書籍選集閲覧サービス「YDC1000」

有斐閣の「古典」と呼ばれる貴重な出版コンテンツを
対象にした、定額制読み放題サービス

